



給食だより



令和 5 年12月1日
北九州市小倉社会事業協会
高坊 保育園

冬がやってきました。「寒いから」「めんどうだから」という理由で、指先だけさっと流すような手洗いになりがちです。保育園では、トイレの後・食事の前などに手洗いを行い、清潔を保つように心がけています。ご家庭でも手洗いの大切さを話し合い、習慣づけていきましょう。

冬の食中毒

ノロウイルスに注意

ノロウイルスは、ウイルスの中でも小さく、球形をしています。

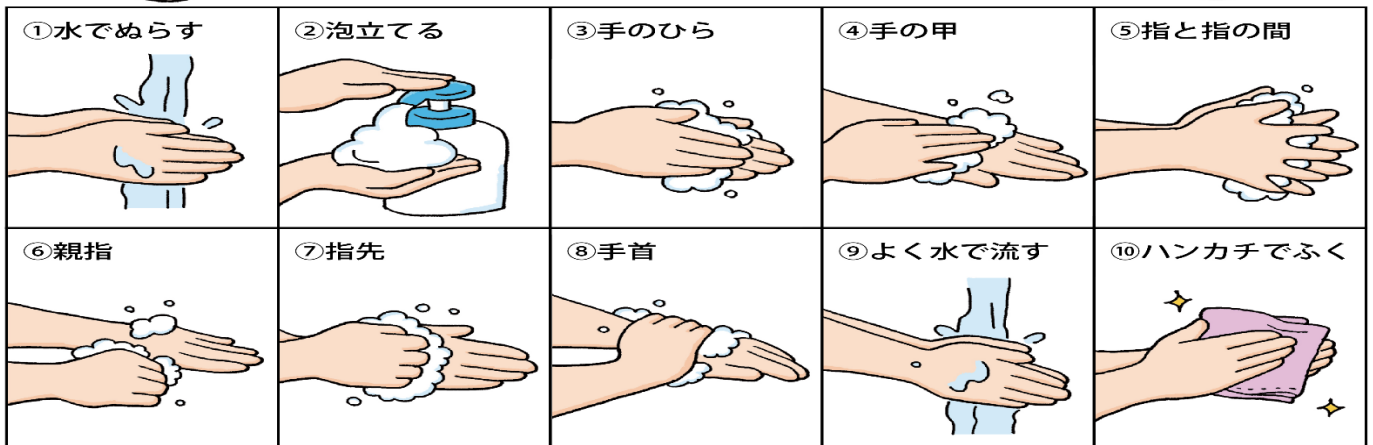
冬に流行することが多く、感染すると嘔吐や下痢などを起こします。

手が菌の運び屋に!?

手はいろいろなものに触るので、手を介して食べ物やほかの人に汚れや細菌、ウイルスなどが移動する危険があります。つまり手が菌の運び屋になってしまうのです。かぜや食中毒予防のために石けんを使ってしっかり手を洗うことが大切です。



石けんを使った手洗い



感染を予防するためにも、石けんを使ってよく手を洗いましょう。指先や指と指の間、親指や手首などは洗い残しやすいところなので、特に注意して洗うようにします。

新 食育ブックより抜粋



行事食紹介 冬至

今年の冬至は、12月22日です。冬至は、1年のうちでもっとも昼が短く、夜がもっとも長い日です。冬至をすぎると、これまで短くなっていた昼が長くなっていくことから、太陽がよみがえる日とも考えられていました。

また冬至の日には、昔から寒さを乗りきるために栄養価の高いかぼちゃを食べ、ゆず湯につかり、無病息災を願う風習があります。

保育園では、12月の行事食として給食で『かぼちゃ含め煮』を食べます。

